



YMCA NEWS

金沢青年

HP版 No.2 (2004年7月号)

発行所:金沢キリスト教青年会 〒920-0998 金沢市里見町 44-1 里見タウンハイツ 201
TEL/FAX(076)221-5398 <http://www.ys-chubu.jp/kanazawaymca/>

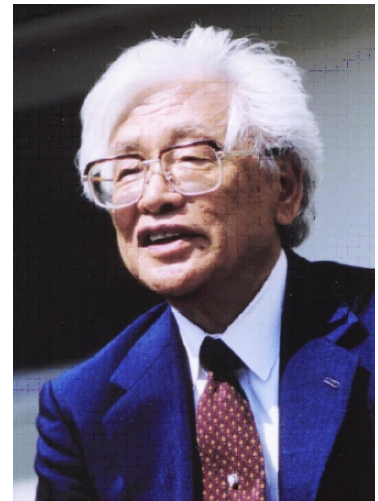
美しい贈りもの

理事長 井上 良彦

第7回西日本ワイズメンズクラブ大会が、山代の加賀文化ホールで開催されました。6月13日の主日礼拝の献金19万円余が金沢YMCAに贈られることになり、私は閉会式の壇上で受領しました。感謝の挨拶を一分ほど許されました。

「晴れていれば、きっと白山が見える。この山を源流に四つの川が流れ出ている。九頭竜川は福井平野をつくり、長良川は岐阜県に流れて大濃尾平野を生み出した。富山の散居村の美しい扇状平野の造成に加わったのが庄川、石川の石の起りの手取川が加賀平野を作り上げた。三名山の一つの白山は、まさに日本のモンブラン。雄姿堂々と四囲に美しい恵みを与えている。金沢 Y 再建のためにと、皆様の尊い献金をいただいた。仰ぎみる白山の秀峰と同様に、私たちの仰ぐ源からの励ましとして、ありがたくいただいて、今後の金沢 Y の再建新生のために用いたい。」

数百人の参加者のご厚志をしかと受け取りました。



2004年度定期会員総会報告

5月29日(土)18:30~20:30、金沢市長町研修館にて、日本YMCA同盟主任主事の岩邊俊久氏を迎え、定期会員総会が開催された。2003年度の事業報告・決算報告・監査報告と2004年度の事業方針・事業計画・予算案が承認され、目標にむかって新たな歩みを踏み出すことになった。

【井上良彦理事長のあいさつ】

金沢YMCAは第二次世界大戦後の半世紀の間、北陸の古都金沢で産声をあげ、活動を続けてきました。新生日本の時代と社会のなかで、それなりの活気も抱負もあったと思います。会員メンバーも次第に拡充し、交わりと奉仕活動も展開されてきました。

以来、星霜を重ねること五十余年になりますが、人為のわざとしては弱々遅々たる歩みであったでしょう。さまざまな曲折を経て今日に至りました。困難と重荷を負って労された兄弟たちを思い、感謝に堪えませ

ん。はからずも理事長を依嘱されました私は、元来YMCA運動とは全く遠いものであり、西も東もわかりません。先輩たちの創始されたこのわざが野に放置されるに忍びず、何らかの用に立つものならお使いください、という心であります。私自身の負う任務は日毎きわめて過重であります。YMCAのために為しうることは全く微々たるものでしかありません。しかし、メンバーの兄弟たちは熱心に、希望を抱いて金沢Yの復興を念願しておられます。この方々に負われて私は理事長の重責にあるわけです。自ら為しうることはありません。けれども、金沢Yの復興の日を望み、その思いは消えることはないでしょう。

どうぞこの灯を消すことなく、さらにさかんに燃えさかる将来を祈求しながら、力を結集してくださるようお願い

(2004年度金沢YMCA定期総会資料より抜粋改編)

成功!! 金沢わいわい寄席

地域の皆さんに金沢 YMCA を知ってもらうため、また交流を目的とし、3 月 15 日に県立音楽堂にて「金沢わいわい寄席」が行われた。京都より二代目森乃福郎さん、露の五郎さんの四番弟子露の団四郎さんを迎え、上方落語を約1時間半楽しんだ。梅光会や享誠塾の子供たちを招待し、平日にもかかわらず 150 名以上のお客さんが会場に足を運んでくださり、大盛況であった。

支援をしてくださった金沢犀川ワイズメンズクラブ、金沢ワイズメンズクラブ、YMCA リーダーの皆さん、ありがとうございました。



(写真提供: 北國新聞社)

日本YMCA同盟だより

第 114 回同盟委員会(6 月 19 日～20 日)が東山荘で開催された。澁谷洋太郎氏(次期同盟委員、任期 2004 年 7 月 1 日～2006 年 6 月 30 日)、表彰受賞者・数澤輝夫氏(永年継続賞:50 年継続会員賞、青年奉仕賞)が参加した。授賞後、青年奉仕賞受賞者を代表して数澤輝夫氏が感謝のスピーチをした。

* 青少年奉仕賞 小笠原昭二、俵 守彦、山谷 澄の各氏。

* 山谷 澄同盟委員(任期 2002 年 7 月 1 日～2004 年 6 月 30 日)、ご苦勞様でした。

ワイズメンズクラブ国際協会だより

第 7 回西日本区大会(6 月 12 日～13 日)が加賀市文化会館とホテル百万石で開催された。参加者 830 名。大会実行委員長は澁谷洋太郎氏(金沢クラブ)、大会ホストは金沢・金沢犀川・京都パレスクラブ。6 月 13 日(日)の聖日礼拝はホテル百万石コンベンションホールにおいて山内健司氏による司会、越野知子氏による奏楽で進められ、アジア地区事業主任の西村 清氏が「才能の生かし方」と題して奨励をした。250 余名の礼拝献金 195,089 円は、金沢 YMCA 再建のために贈呈されることになり、大会席上で大野嘉宏理事より井上良彦理事長に渡された。